

第 12 回那賀地区市民公開講座

平成 23 年 1 月 29 日土曜の午後に第 12 回那賀地区市民公開講座を開催いたしました。今回のテーマは「感染症」。当院感染制御チームの山家キャプテン(小児科科長)が感染症一般の基礎知識をお話ししました。

感染症の多くは免疫力で自然治癒するが免疫力の弱った方や重症の場合には抗菌薬や抗生物質による手助けが必要なこと。抗生物質の乱用は耐性菌を増やしてしまうこと。ウイルス感染には抗生物質は効かないこと。ノロウイルスの胃腸炎の吐物処理にはキッチンハイターが有効なこと。感染症の予防には感染経路の知識が必要で、インフルエンザなどはしぶきが飛び散る範囲でしかうつら

ないこと。そして手洗いが大切なこと。日本は先進国と言われながら、はしかの輸出国として悪名高いこと、当院の感染制御チームの活動など多岐にわたるお話がありました。



また、当院の口広検査技師が感染制御細菌検査技師の認定を受けており(和歌山県に 4 人しかいないそうです)、それを活かして最近メディアを賑わすことの多い「耐性菌」についての基本をお話ししました。

耐性菌は抗菌薬が効きにくい細菌ですが、菌によってはよく効く薬剤が残されていること。耐性菌の多くは健康な人には



害のないことなどを説明しました。

ラテン語の細菌の名前など、なじみのない言葉が混じるのでどうしても少し難しいお話になりがちでしたが、参加して下さった皆さんからは勉強になったとの感想をたくさんいただきました。

次回第 13 回は当院がんセンターが主催し、平成 23 年 4 月 6 日に紀の川市田園ホールで開催されます。



教育研修委員会 平井